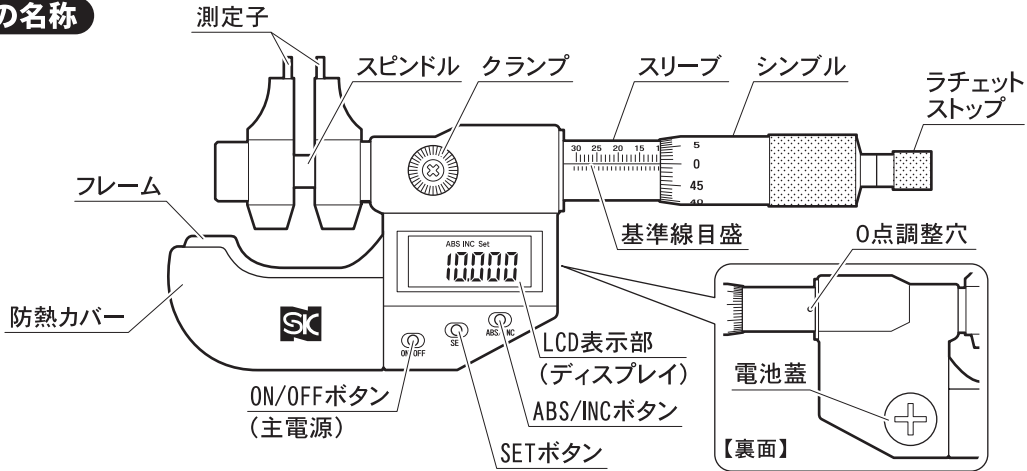


この度はデジタルインサイドマイクロメータをお買上げ頂きありがとうございます。
ご使用前に、本書をよくお読み頂き正しくお使いいただきますようお願い申し上げます。

各部の名称



【付属品】

- キースパナ
- SR44(酸化銀電池)
※付属の電池はテスト用です。
ご使用の際は新たにお買い求めください。
- 基準リングゲージ
呼びφ5mm

付属のリングゲージは、JIS規格に沿った
SK リングゲージです。

特 長

- 内側寸法測定用デジタル表示マイクロメータです。
- 定圧装置 (ラチェットストップ) 付
- 超合金製測定子使用
- オートディスプレイオフ機能付 (約 5 分)
※シンプル操作でディスプレイは再起動します。

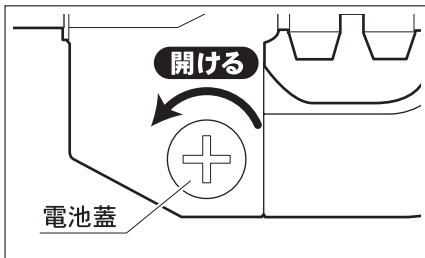
仕 様

品 番	MCD334-30I
測 定 範 囲	5-30mm
最 小 読 取 値	0.001mm
最大許容誤差	6μm
質 量	330g
付属基準リングゲージ	呼びφ5mm
電 源	SR44(酸化銀電池)×1 (テスト用付属)
材 質	高炭素クロム軸受鋼

※最大許容誤差は量子化誤差(±1 カウント)を含みません。

電池の入れ方

- ①本体裏面の電池蓋を、矢印の向きにコインなどで回して開けます。



- ②電池を必ず(+)側を表にしてセットしてください。
- ③電池蓋を元通りに装着してください。

⚠ ご注意

電池は必ずSR44をお使いください。

トラブルと対応

トラブルの内容	対応策
測定値が間違っている	●測定子の汚れをガラスペーパーなどで拭き取ってください。 ●原点が合っているか確認し、再度原点を設定してください。
●LCD表示部に何も表示されない ●表示が安定しない ●表示が不明確である	●電池を入れ直してください。 ●新しい電池と交換してください。

※症状が改善されない場合や不明な点がございましたらお買い上げの販売店、または発売元までご連絡ください。

※お問い合わせや、ご連絡が無いまま直接発売元に修理品などを送付されても処理、対応ができない場合がありますのでご了承ください。

電源 ON/OFFボタンを押すと電源がONになり、LCD表示部に数値が表示されます。もう一度押すと電源がOFFになります。

原点の設定

通常測定で使用する原点を設定します。

この原点は、電源をOFFにしても記憶されますので、毎回設定し直す必要はありません。

電池交換後はリセットされますので、再度設定し直してください。

- ①測定子と基準リングゲージの内径を脱脂し、グラスペーパーなどで拭き取って異物が付着していない状態にしてください。
 - ②“ON/OFF”ボタンを押して、電源を入れてください。
 - ③次の手順で、原点の数値を基準リングゲージの実寸法値と一致させます。
 1. “SET”ボタンを1回押してください。LCD表示部の「Set」の文字が点滅します。
 2. 点滅している状態で、“SET”ボタンを長押しすると、点滅位置が変わります。点滅している位置で“SET”ボタンを離し、再度短く押すと数字が変わります。
 3. 2の手順を繰り返し、基準リングゲージに印字されている実寸法値（呼5、実+0.0010が印字されている場合は、“5.001”）を設定したら、点滅位置を「Set」に戻し、“SET”ボタンを押してください。
 - ④基準リングゲージを使い、本体の原点を設定します。
クランプを回してゆるめ、ラチェットストップを持って回し、付属の基準リングゲージ内径よりも狭い幅にしてください。この状態で基準リングゲージの内側に測定子を入れてください。
 - ⑤ラチェットストップを持って回し、基準リングゲージの内側と測定子を接触させてください。
ラチェットが『カチカチ』と鳴った所から1回転半～2回転程回し、停止してください。
- ※この時、測定子に対してリングゲージが斜めに接触すると正しい原点設定ができません。リングゲージが測定子に対して均等かつ真っ直ぐに接触していることを必ずご確認ください。
- ⑥SETボタンを2回押してください。③で設定した数値がLCD表示部に表示されますので、基準リングゲージの実寸法値と数値が一致していることを確認してください。
 - ⑦LCD表示部に表示された数値と、スリーブ・シンプルの目盛が一致していない場合は、下記の手順で目盛を合わせてください。
 1. クランプを回してシンプルを固定する。
 2. キースパナをスリーブ裏面の0点調整穴に入れる。
 3. 目盛がLCD表示部に表示された数値と一致するまで、キースパナでスリーブを回す。

これで測定の準備ができました。

使用方法

- ①測定子を脱脂し、グラスペーパーなどで拭き取って異物が付着していない状態にしてください。
 - ②被測定物の内側に測定子を入れます。
 - ③クランプを回してゆるめ、ラチェットストップを持って回し、被測定物の内側と測定子を接触させてください。ラチェットが『カチカチ』と鳴った所から1回転半～2回転程回し、停止してください。
- ※通常のマイクロメータ同様にスリーブとシンプルの目盛を読み取ることもできます。

モード

ABS/INCボタンを押すことで、原点を維持したまま表示をゼロリセットすることができます。
比較測定などに便利です。
原点からの測定値に戻りたい場合は、再度ABS/INCボタンを押してください。

注意

- ご使用の前に、必ずグラスペーパーなどで測定子の汚れを除去してください。
- 測定範囲の上限を3mm以上上回って、スピンドルを回さないでください。
- 精密機器ですので、落としたりぶつけたり、強い力を加えたりしないでください。
- 強い磁気や高電圧に近付けないでください。故障の恐れがあります。
- 直射日光の当たる場所や炎天下の車の中、火のそばなどでの使用、保管はしないでください。
- 水や油のかかるところで使用しないでください。
- 分解・改造をしないでください。
- 使用後は柔らかい布などでゴミや切粉などを取り除き、防錆油を塗布してお子様の手の届かない場所へ保管してください。
- 本体の手入れに有機溶剤を使用しないでください。
- 長期間使用しない場合は、本体から電池を外して保管してください。
- 用途以外のご使用は、事故やけがの原因となりますので絶対におやめください。

品質システム
ISO 9001 認証取得
発売元 **新潟精機株式会社**
〒955-0055 新潟県三条市曙町6丁目15番22号
TEL 025(58)31-5660 FAX 025(58)39-7730
URL <http://www.sokuteikougou.com>